

大垣市奥の細道むすびの地記念館
学芸事業報告書

令和4年度

大垣市教育委員会

目 次

1	展示活動	1
(1)	常設展示	1
(2)	企画展示・収蔵資料展示	2
①	第32回企画展 芭蕉の時代 ～俳諧好き大集合～	2
②	第33回企画展 小原鉄心と大垣 ～激動の時代！！人々はどう生きたか～	4
③	第34回企画展 芭蕉と門人② ～美濃の蕉門俳人たち～	6
(3)	その他	8
2	教育・普及活動	10
(1)	一般向けの活動	10
①	企画展関連講座	10
②	おおがき芭蕉大学	10
③	おおがき先賢大学	10
④	総合監修者講演会	10
⑤	ギャラリートーク	11
⑥	その他	12
(2)	子ども向け活動・学校との連携活動	13
(3)	博物館実習	15
(4)	講師派遣	16
3	資料の収集活動	17
(1)	寄附資料	18
(2)	購入資料	23
(3)	預託資料	23
(4)	資料補修	23

1 展示活動

(1) 常設展示

江戸時代の大垣は、城下町・宿場町・港町という3つの要素をそなえており、東西交通の要所、また、東西文化の結節点として、経済・文化が大きく発展した地であった。経済力・文化力の高さは、俳人松尾芭蕉が『奥の細道』の旅を大垣で終えたことや、江戸時代以降に大垣からさまざまな分野の先賢が輩出したこととも深いつながりがある。

常設展示では、大垣の経済や文化と関わりが深い松尾芭蕉の『奥の細道』と、大垣ゆかりの偉人である先賢について紹介している。

① 芭蕉館

芭蕉館では、松尾芭蕉の『奥の細道』について、ゆかりの資料や映像を交えながら紹介している。「月日は百代の過客にして」で始まる発端の場面から、旅のむすびの地大垣までの場面を、日光路・奥州路・出羽路・北陸路の4つの旅路に分けて紹介し、『奥の細道』全体を深く味わえる展示になっている。

館内の各所には、『奥の細道』の代表的な場面を再現したジオラマを設置しているほか、『奥の細道』の和装本や旅衣装など手で触れるレプリカも展示している。

また、芭蕉の人柄についてもパネルで紹介し、“俳人芭蕉”だけでなく、“人間芭蕉”の魅力にも触れることができる。

② 先賢館

先賢館では、江戸時代後期から幕末・維新时期にかけて活躍した大垣ゆかりの先賢5人を紹介している。蘭方医の江馬蘭斎、植物学者の飯沼慾斎、女流漢詩人の江馬細香、漢詩人の梁川星巖、大垣藩重臣で文人の小原鉄心について、ゆかりの資料と映像を通じて、その生涯と偉業を紹介する。

また、先賢各人の交遊関係についても紹介している。大垣の先賢が日本史上の著名な人物たちと幅広いつながりがあったことを示す。

(2) 企画展示

松尾芭蕉・『奥の細道』と大垣の先賢を紹介する企画展を、春・夏・秋の年3回開催している。春・秋は松尾芭蕉や『奥の細道』関連の企画展、夏は大垣の先賢関連の企画展を開催している。

① 第32回企画展 芭蕉の時代 ～俳諧好き大集合～

1) 内 容

戦国の世に生まれ、和歌や連歌、古典文学の教養を身につけた松永貞徳は、泰平の世を迎えた江戸時代にふさわしい文芸として、俗語や漢語を取り入れた俳諧の面白さを広めた。次いで連歌師として活躍していた西山宗因は、停滞気味であった貞徳の俳風に対し、俳諧本来の自由な笑いを求めた。そして、貞徳・宗因らによって、言語遊びとして流行していた俳諧の文芸性を飛躍的に高めたのが、旅を重ねながら俳風を変化させた芭蕉である。

本企画展では、貞徳や宗因らが活躍した江戸時代初めの頃から、芭蕉の時代までの俳人の真筆作品を展示し、人々の間で流行した俳諧の魅力について紹介した。

2) 会 期 令和4年3月26日（土）～令和4年5月15日（日）

3) 会 場 第1会場：1階企画展示室
第2会場：大垣市郷土館1階郷土美術室

4) 主 催 大垣市・大垣市教育委員会

5) 入 館 者 数 3,131人

6) 出 品 点 数 第1会場：17点（パネル展示は除く）
第2会場：40点（パネル展示は除く）

7) 主な展示資料

【奥の細道むすびの地記念館展示資料】

- ・貞徳筆「露はなだれ」等三句懐紙（当館蔵）
- ・宗因筆 賦何路連歌百韻（当館蔵）
- ・季吟筆「あふさかに」句短冊（当館蔵）
- ・芭蕉点「有難や」点巻断簡（当館蔵） ほか

【郷土館展示資料】

- ・芭蕉筆「あら海や」句文懐紙（奥の細道むすびの地記念館蔵）
- ・杉風筆「その影の」句画賛（奥の細道むすびの地記念館蔵）
- ・其角筆「鮫鱈や」句画賛（奥の細道むすびの地記念館蔵）
- ・越人評点「散花は」五十韻（奥の細道むすびの地記念館蔵） ほか

8) 関 連 事 業 企画展関連講座（10頁に掲載）

ギャラリートーク（11頁に掲載）

ニコニコ美術館公式生放送（12頁に掲載）

9) 印 刷 物 ポスター・チラシ・図録（カラー52頁）

② 第33回企画展 小原鉄心と大垣

～激動の時代！！人々はどう生きたか～

1) 内 容

18世紀後半以降、日本の国内外では、社会情勢に変化が生じてくる。幕府や諸藩が、社会の安定を図るため、寛政の改革や天保の改革などの政治改革に取り組む一方、産業革命や国際貿易の活発化を背景として、欧米諸国の船が、日本周辺に現れるようになる。

社会情勢の変化は、嘉永6年（1853）6月、ペリー来航を契機として、一気に加速する。そして、その影響は、大垣藩が、ペリー来航、禁門の変、幕長戦争、戊辰戦争などに関わることで、武士・町人・百姓などの身分を越えて、広く大垣の人々にも及んでいくこととなる。

本企画展では、幕末から明治へ、時代とともに社会が変化していく様子について、大垣藩重臣の小原鉄心や大垣にゆかりの資料を通して紹介した。

- 2) 会 期 令和4年7月16日（土）～令和4年8月28日（日）
- 3) 会 場 1階企画展示室
- 4) 主 催 大垣市・大垣市教育委員会
- 5) 入館者数 2,040人
- 6) 出品点数 23点（パネル展示は除く）
- 7) 主な展示資料
 - ・天保15年10月7日付鱸松塘宛梁川星巖書簡
（『星巖先生尺牘』のうち 当館蔵）
 - ・嘉永7年正月14日付市川少蔵宛小原鉄心書簡
（『鉄心書翰聚』下巻のうち 当館蔵）
 - ・慶応4年5月7日付市川少蔵宛小原鉄心書簡
（『鉄心書翰聚』上巻のうち 当館蔵）
 - ・小原鉄心筆 五言絶句「治要在理財」（当館蔵）
 - ・小原鉄心筆 七言絶句「京城兵氣始銷時」（当館蔵）
 - ・小原鉄心筆 七言絶句「路到磨鍼感忽生」（当館蔵）
 - ・菱田海鷗筆 七言絶句「苦学欲酬君父恩」（当館蔵）
 - ・井田澹泊建白書写（大垣市立図書館蔵）
 - ・異国船渡来ニ付御用人足御請状之事（大垣市立図書館蔵）
 - ・御冥加上金村々取調帳（大垣市立図書館蔵） ほか
- 8) 関連事業 企画展関連講座（10頁に掲載）
ギャラリートーク（11頁に掲載）
- 9) 印刷物 ポスター・チラシ・図録（カラー32頁）

③ 第34回企画展 芭蕉と門人②

～美濃の蕉門俳人たち～

1) 内 容

芭蕉は4回にわたり、美濃国を訪れ、発句を35句ほど詠んだ。芭蕉生誕地のある伊賀国や、「蕉風発祥の地」名古屋のある尾張国と比べると、決して数は多くない。しかし、江戸以外で早くから芭蕉の俳風に親しむ俳人が多く現れたのは、美濃、とりわけ大垣と岐阜である。

大垣は、大垣藩の城下町・美濃路の宿場町・揖斐川水系の港町として栄えた。芭蕉は木因の招きに応じ、『野ざらし紀行』の旅で初めて大垣を訪れた。その際、旅の緊張感から解放された気持ちを句で表している。『奥の細道』の旅では、大垣で如行や荊口らに出迎えられ、長旅の疲れを癒し、旅を締めくくった。

岐阜は、長良川の物資輸送の中継基地として商人の交易で栄えた。『笈の小文』の旅を終えた芭蕉が落梧の招きを受けて、1か月ほど滞在した。この間、落梧や己百といった岐阜の俳人たちと鶺鴒見物を始め岐阜の風物を楽しんだ。

本企画展では、芭蕉の真筆やゆかりの作品を通して、芭蕉と美濃の蕉門俳人との交遊について紹介した。

2) 会 期 令和4年10月1日（土）～令和4年11月13日（日）

3) 会 場 1階企画展示室

4) 主 催 大垣市・大垣市教育委員会

5) 入 館 者 数 2,883人

6) 出 品 点 数 20点（パネル展示は除く）

7) 主な展示資料

- ・貞享2年3月26日付木因宛芭蕉書簡（柿衛文庫蔵）
- ・芭蕉筆「山かげや」発句・脇懐紙（岐阜県美術館蔵）
- ・落梧発句等書留（個人蔵 岐阜市歴史博物館預託）
- ・芭蕉筆「かげろふの」歌仙（個人蔵 当館預託）
- ・元禄2年9月22日付杉風（推定）宛芭蕉書簡（個人蔵）
- ・元禄6年4月29日付荊口宛芭蕉書簡（個人蔵）
- ・元禄7年9月22日付意専（猿雖）宛惟然書簡（個人蔵）
- ・「藤渠漫筆」（個人蔵 岐阜県歴史資料館預託）
- ・『蕉門人物便覧』草稿（刈谷市歴史博物館蔵） ほか

8) 関 連 事 業 企画展関連講座（10頁に掲載）

ギャラリートーク（11頁に掲載）

9) 印 刷 物 ポスター・チラシ・図録（カラー32頁）

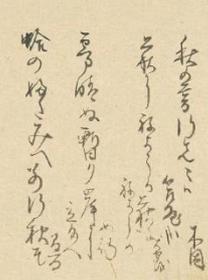


美濃の細道むすびの地記念館10周年記念 第34回企画展

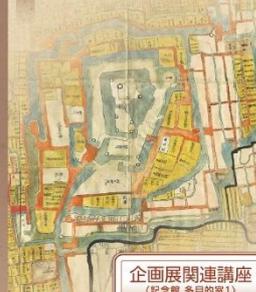
芭蕉と門人②

美濃の蕉門俳人たち

美濃国夢見郡松島(松島守村) (岐阜市歴史博物館蔵)
 大津藩奥陣(元禄5年~8年頃) (大津市立歴史館蔵)
 芭蕉筆(山かげや) (寄附・松島蔵) (部分岐阜市歴史博物館蔵)
 元禄2年9月22日付杉風(標定) (須田重篤蔵) (部分 個人蔵)



秋の香りして、
 芭蕉の
 二軒、
 多岐、
 吟の煙、
 夕、
 あり秋を



企画展開連講座
 (記念館 多目的室1)
象潟の風雅
 芭蕉と美濃の商人低耳
 開催日 **11/6(日)** 14:00~15:30
 講師: 瀧川 照子氏
 (研究文学会)
 受講料無料
 定員70名
 (9月1日休)

令和4年 **10/1(土)~11/13(日)**
 開催時間 9:00~17:00

とこ 大垣市奥の細道むすびの地記念館
 1階 企画展示室

大垣市奥の細道むすびの地記念館
 〒503-0823 岐阜県大垣市船町2丁目26番地1 TEL 0584-84-8430

料金	企画展 企画展	観覧料	観覧料
一般300円 団体300円 (1名様以上は無料)	無料	無料	無料
観覧時間	午前9時~午後5時	午前9時~午後9時	
休 日	休 日	休 日	休 日

※詳細は奥の細道むすびの地記念館ホームページにてお知らせいたします。

チラシ (表)

芭蕉は生涯にわたる四度、美濃国を訪れ、
 俳句を二十五首ほど詠みました。
 芭蕉生誕地のある伊賀国や、蕉風発祥の地、名古屋のある
 尾張国と比べると、決して数は多くありません。
 しかし、江戸以外で早くから芭蕉の俳風を親しむ俳人が
 多く現れたのは美濃とついで大垣と岐阜です。
 大垣は、入居藩の城下町、美濃路の宿場町、揖斐川水系の
 渡町として栄えました。
 芭蕉は、大垣の招きに応じて、野ざらし紀行の旅で
 初めて大垣を訪れました。
 その際、旅の緊張感から解放された気持ちを句で表しています。
 『奥の細道の旅』では、大垣で迎いや郡江口に出迎えられ
 長旅の疲れを癒し、旅を締めくくりました。
 岐阜は、長良川の物資輸送の中継基地として商人の交易で栄えました。
 『奥の小文』の歌を終えた芭蕉は、落椿の招きを受けて、
 一か月ほど滞在しました。
 この間、落椿や「白」といった岐阜の俳人たちが
 鶴岡利翁を始め、芭蕉の風物を愛しました。
 第三十四回企画展では、芭蕉の真筆やゆかりの作品を通して
 芭蕉と美濃の蕉門俳人との交流について紹介します。
 ふるさと美濃を彩る俳人と芭蕉の交流の思いを馳せてみてください。

展示品

- ・(寄附)2年3月26日付未田の芭蕉書簡(岐阜市歴史博物館蔵)
- ・(寄附)山かげやの(寄附)芭蕉筆(松島蔵)
- ・(寄附)長良川等書簡(個人蔵) 岐阜市歴史博物館蔵(個人蔵)
- ・(寄附)2年9月22日付杉風(標定) 須田重篤蔵(個人蔵)
- ・(寄附)7年9月22日付書簡(寄附) 須田重篤蔵(個人蔵)
- ・(寄附)美濃藩(個人蔵) 岐阜市歴史博物館蔵(個人蔵)
- ・(個人)人物像(複製) (大垣市立歴史博物館蔵)

企画展開連講座

日 程	11月6日(日) 14:00~15:30
テ マ	象潟の風雅 芭蕉と美濃の商人低耳
講 師	瀧川 照子氏 (元松島文庫学芸員)
場 所	大垣市奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1 (岐阜県大垣市船町2-26-1)
定員・受講料	70名 無料

申込み方法
 問い合わせ先
 申込用紙に必要事項を記入して、文化振興課へ郵送・持参・FAXまたは
 奥の細道むすびの地記念館ホームページ (http://www.basho-ogaki.jp/)より
 〒503-8601 岐阜県大垣市奥の内2-79 大垣市教育委員会 文化振興課
 TEL 0584-47-8067(直通) FAX 0584-81-0715

※詳細は奥の細道むすびの地記念館ホームページ等でお知らせいたします。

奥の細道むすびの地記念館 企画展開連講座

象潟の風雅 芭蕉と美濃の商人低耳

参加申込用紙

あ り が ぞ

↑
FAX
 0584-81-0715

名 前

住 所

電話・FAX番号 電話 FAX

【注意事項】
 ・申込書の記入用紙は、適切に管理し、本事業以外の目的には一切使用しません。 ・申込受付の確認については連絡しません。当日、会場にお越しください。
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申し込みと参加の両立ができません。 ・会場整理のため、交通の都合、できる限り前日までにご来館ください。

チラシ (裏)

(3) その他

① 奥の細道むすびの地記念館開館10周年にともなう展示の充実

令和4年度に奥の細道むすびの地記念館が開館10周年（開館日：平成24年4月8日）を迎えたことから、既存の展示の充実を図るため、新たにアニメーション及び動画を制作した。

（令和3年度：令和4年3月26日運用開始）

1) 芭蕉館の『奥の細道』の旅をわかりやすく紹介するアニメーション

【目 的】

アニメーションで紹介することで、これまで積極的に館を訪れたことのない市民に関心をもってもらおう。

【映像本数】 5本

【映像時間】 3分（3分×5本）

【映像概要】 芭蕉さんと『奥の細道』

- ・日光路（千住～遊行柳）：旅立ち編
- ・奥州路（白河～平泉）：歌枕に思いを馳せる編
- ・出羽路（尿前～象潟）：句の推敲で魅せる編
- ・北陸路（市振～大垣）：むすびの地編
- ・芭蕉の生涯：芭蕉さんってこんな人編

2) 先賢館の先賢を紹介する動画

【目 的】

動画で紹介することで、先賢の存在と功績について、市民に関心や親しみを持ってもらう。

【映像本数】 5本

【映像時間】 3分（3分×5本）

【紹介先賢】 江馬蘭齋・飯沼慾齋・江馬細香・梁川星巖・小原鉄心

【映像概要】 高校生の語りで聞く大垣の先賢

- ・江馬蘭齋考案 蒸気風呂のヒミツ
- ・飯沼慾齋の『草木図説』は植物図鑑のバイブル
- ・詩画一致の世界 江馬細香の墨竹図を味わう
- ・詩道中興の祖・梁川星巖の詩
- ・小原鉄心と鳥羽・伏見の戦い

※展示物の使用例等をナレーションとともに紹介する。

ナレーションは、岐阜県立大垣東高等学校・岐阜県立大垣工業高等学校の放送部生徒がおこなった。

3) 展示内容の音声ガイド

【概要】

貸出端末で聴くことができる音声ガイドを、スマートフォンでも聴くことができるようにした。

【音声本数】 61本

【音声時間】 2分 (2分×61本)

【その他】 既存の音声データをスマートフォン用のシステムへ移行した。

※多言語対応：日本語・英語・中国語・韓国語・ポルトガル語

② ミュージアム展示ガイド「ポケット学芸員」の導入

市では、歴史文化施設等を横断的に紹介するとともに、施設内外において、スマートフォンやタブレットで展示物等のガイダンスができるクラウドデータベース及びアプリ「ポケット学芸員」を導入した。

(令和3年度：令和4年3月26日運用開始)

1) 概要

早稲田システム開発株式会社及び共立コンピューターサービス株式会社との間で連携協定を締結し（協定締結：令和3年12月22日）、「ポケット学芸員」を導入することにより、歴史文化施設等の展示物等に対する来館者の興味や関心を高めるとともに、理解を深める。

2) 導入した歴史文化施設等

大垣城、郷土館、輪中館、輪中生活館、赤坂港会館、金生山化石館
旧清水家住宅、歴史民俗資料館、上石津郷土資料館、日本昭和音楽村
墨俣一夜城、墨俣さくら会館、守屋多々志美術館、奥の細道むすびの地記念館
スイトピアセンター（学習館、文化会館、図書館）、上石津図書館
墨俣図書館 など

3) 奥の細道むすびの地記念館で利用可能なコンテンツ

貸出端末で聴くことができる音声ガイドを、スマートフォンやタブレットでも聴くことができるようにした。

2 教育・普及活動

(1) 一般向けの活動

① 企画展関連講座

月 日	内 容	講 師	参加者
令和4年 4月 9日 (土)	第32回企画展関連講座 宗因から芭蕉へ —西行・伊勢・黄檗—	山口大学准教授 尾崎 千佳	59人
8月21日 (日)	第33回企画展関連講座 小原鉄心の明治維新	中央大学教授 宮間 純一	56人
11月 6日 (日)	第34回企画展関連講座 象潟の風雅 —芭蕉と美濃の商人低耳—	元柿衛文庫学芸員 瀬川 照子	68人

② おおがき芭蕉大学

月 日	内 容	講 師	参加者
令和4年 7月10日 (日)	惟然が見た芭蕉	豊橋技術科学大学助教 金子 はな	58人
8月 7日 (日)	『誹諧水滸伝』(遅月著)におけ る芭蕉古池句	常磐大学准教授 二村 博	43人
9月11日 (日)	ことばの宝庫へのいざない —貞門・談林の古俳諧を読む—	京都大学准教授 河村 瑛子	50人

③ おおがき先賢大学

月 日	内 容	講 師	参加者
令和4年 12月 4日 (日)	日本外科学の慈父 佐藤三吉1857~1943 —その時代と医学—	順天堂大学特任教授 坂井 建雄	32人
令和5年 1月22日 (日)	世界初の地震学教授、関谷清景 の地震調査研究とゆかりの資料	国立科学博物館研究主幹 室谷 智子	51人
2月12日 (日)	近代日本の鉄道発展と松本荘一郎 —鉄道官僚の鉄道構想—	立教大学名誉教授 老川 慶喜	55人

④ 総合監修者講演会

月 日	内 容	講 師	参加者
令和4年 11月 3日 (木)	芭蕉没後の連句はどうなっていたか —元禄俳諧とその後の展開—	和洋女子大学教授 佐藤 勝明	46人

⑤ ギャラリートーク

月 日	内 容	講 師	参加者
令和4年 3月27日 (日)	第32回企画展ギャラリートーク	担当学芸員	7人
4月10日 (日)			23人
5月 1日 (日)			13人
5月15日 (日)			10人
7月17日 (日)	第33回企画展ギャラリートーク	担当学芸員	8人
7月24日 (日)			7人
8月14日 (日)			5人
8月28日 (日)			14人
10月 2日 (日)	第34回企画展ギャラリートーク	担当学芸員	8人
10月 9日 (日)			16人
10月30日 (日)			7人
11月13日 (日)			11人

⑥ その他

奥の細道むすびの地記念館開館10周年記念事業として、インターネット配信番組「ニコニコ美術館公式生放送」に出演した。

- 1) 日 時 令和4年4月17日（日） 18：00～21：20
- 2) と ころ 奥の細道むすびの地記念館
- 3) 番組名 松尾芭蕉が『奥の細道』の旅を終えた岐阜県大垣市の記念館を巡ろう
- 4) 内 容
奥の細道むすびの地記念館の展示を通して、芭蕉と『奥の細道』の魅力、大垣ゆかりの先賢の偉業を紹介した。また、開催期間中であった第32回企画展「芭蕉の時代 ～俳諧好き大集合～」の展示作品も紹介した。
- 5) 出演者 永青文庫副館長 橋本 麻里（進行役）
和洋女子大学教授 佐藤 勝明（奥の細道むすびの地記念館総合監修者）
大垣市長 石田 仁
奥の細道むすびの地記念館学芸員
- 6) 来 場 数 17,160人
- 7) コメント数 12,182件
- 8) 番組URL <https://live.nicovideo.jp/watch/lv335881694>
- 9) そ の 他 生放送中の書籍のオンライン販売を芭蕉庵に委託した。

松尾芭蕉

貞徳

宗因

季吟

芭蕉

が『奥の細道』の旅を終えた岐阜県大垣市の記念館を巡ろう

企画展「芭蕉の時代～俳諧好き大集合～」
大垣市奥の細道むすび地記念館から生中継

進行：橋本麻里
4月17日(日) 18:00～

NICONICO MUSEUM
ニコニコ美術館

(2) 子ども向け活動・学校との連携活動

① 大垣市内小学校6年生見学事業

市内小学校全22校のうち18校、1,186人（引率職員を含む）を受け入れた。

令和4年度 大垣市内小学6年生奥の細道むすびの地記念館見学日程

学校名		参加人数（人）				日程		
		児童	引率職員	計	クラス	月日	曜	見学時間
1	江東 小学校	87	83	4	3	5月23日	月	10：00～11：45
2	南 小学校	40	37	3	1	5月25日	水	9：00～10：45
3	綾里 小学校	29	27	2	1	6月2日	木	10：00～11：45
4	中川 小学校	134	129	5	4	6月3日	金	10：00～11：45 14：00～15：45
5	牧田 小学校	15	14	1	1	6月8日	水	10：00～11：45
6	一之瀬 小学校	8	7	1	1			
7	多良 小学校	15	13	2	1			
8	時 小学校	7	6	1	1			
9	青墓 小学校	61	58	3	2	6月10日	金	9：00～10：45
10	小野 小学校	141	135	6	4	6月15日	水	10：00～11：45 14：00～15：45
11	北 小学校	130	126	4	4	6月17日	金	10：00～11：45 14：00～15：45
12	墨俣 小学校	50	47	3	2	6月21日	火	10：00～11：45
13	荒崎 小学校	48	46	2	2	6月24日	金	10：00～11：45
14	赤坂 小学校	81	78	3	2	6月28日	火	10：00～11：45
15	東 小学校	93	89	4	3	6月30日	木	10：00～11：45
16	興文 小学校	102	99	3	3	10月19日	水	9：00～10：45
17	日新 小学校	29	27	2	1	11月4日	金	9：00～10：45
18	西 小学校	116	111	5	3	11月8日	火	9：00～10：45
合計		1,186	1,132	54	—			

1) 目 的

芭蕉や俳句に対する興味関心を高めるとともに、郷土や先賢の偉業に対する理解を深め、ふるさとを愛する態度を養う。

2) 学習内容

- ・AVシアターの映像視聴で松尾芭蕉と奥の細道紀行について学ぶ。
- ・芭蕉館・先賢館において、担当者による展示解説などを通して松尾芭蕉や大垣の先賢等について学ぶ。
- ・船町川湊を散策し、名勝「奥の細道の風景地」の景観に触れ、俳句の種を見つける（十六万市民投句に投句する）。

② よろづ芭蕉相談室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

③ その他

依頼に応じて実施した子ども向け活動・学校との連携活動は、以下のとおりである。

月 日	活動内容	備 考
令和4年 10月 4日 (火)	The Basho Theater 座・芭蕉劇場 —振り返る 『奥の細道』 芭蕉・ 曾良— (寸劇)	垂井町立岩手小学校5年生 出前講座
10月26日 (水)	ふるさと大垣のじまんをみつけ よう —奥の細道むすびの地と大垣城に ついて—	大垣市立安井小学校3年生 出前講座
11月 1日 (火)	The Basho Theater 座・芭蕉劇場 —振り返る 『奥の細道』 芭蕉・ 曾良— (寸劇)	大垣市立西小学校5年生 出前講座
令和5年 1月25日 (水)	江戸時代ってどんな時代??	狛江市立狛江第二中学校2年生 オンライン授業

(3) 博物館実習

3大学、3人を受け入れた。

① 実習概要

日 時	令和4年7月29日（金）～8月2日（火） 8:30～16:30
場 所	7月29日（金） 奥の細道むすびの地記念館 30日（土） 奥の細道むすびの地記念館 31日（日） 奥の細道むすびの地記念館、郷土館 8月1日（月） 奥の細道むすびの地記念館、郷土館 2日（火） 奥の細道むすびの地記念館、郷土館
実習生	岐阜女子大学 文化創造学部 文化創造学科 1名 岐阜大学 教育学部 国語教育学科 1名 滋賀県立大学 人間文化学部 地域文化学科 1名

② 実習内容

実習日	実習内容
7月29日 (1日目)	1) 講話「奥の細道むすびの地記念館について」 <ul style="list-style-type: none">・展示室の見学と展示方法について・収蔵庫の見学と資料管理の方法、留意点について・歴史資料を扱う際のルールや注意すること 2) 実習「掛軸・卷子・和本の取扱い」 <ul style="list-style-type: none">・掛軸の掛け方・巻き方、卷子の開き方・巻き方、和本の開き方
7月30日 (2日目)	1) 講話「展示解説」 <ul style="list-style-type: none">・展示資料の解説・展示の工夫、解説の方法 2) 実習「模擬ギャラリートーク」 <ul style="list-style-type: none">・資料を1点選び解説 3) 実習「地域に残る古文書の現状記録作業」 <ul style="list-style-type: none">・赤坂宿本陣関係文書の現状記録調査カードへの記入・写真及びスケッチによる記録・中性紙封筒への保存の仕方・古文書の読み取り実習（くずし字用例辞典の活用）・古文書の開き方やたたみ方
7月31日 (3日目)	1) 講話「展示の企画」 <ul style="list-style-type: none">・展示の企画の考え方、手順 2) 実習「展示ケース・展示台等の採寸」 <ul style="list-style-type: none">・展示会場（郷土館1階郷土美術室）の確認・展示ケース・展示台等の採寸 3) 実習「展示資料の調査」 <ul style="list-style-type: none">・展示資料の選定・採寸

実習日	実習内容
8月1日 (4日目)	1) 実習「展示資料の調査」 ・展示資料の解説文作成 2) 実習「展示パネルの作製」 ・資料解説のパネル・キャプションの作製
8月2日 (5日目)	1) 実習「展示パネルの作製」 ・資料解説のパネル・キャプションの作製 2) 実習「展示作業」 ・「芭蕉俳論を後世へ—風変わりの俳人・各務支考—」のコーナー 展示

(4) 講師派遣

月 日	講座・講演会名	内 容
令和4年 10月5日(水)	大垣市「飛び出す市役所」出前 講座	奥の細道むすびの地記念館 第34回企画展「芭蕉と門人② ～美濃の蕉門俳人たち～」の 見どころ
12月18日(日)	令和4年度大垣市民会館自主 事業 講演会「ローカリティと 発行in大垣 #ただいま発酵中 公開 収録」	大垣の発酵工業と先賢 —大垣の発酵工業に関する歴史の 資料や人物についてみてみよう—
令和5年 2月10日(金)	尼崎市生涯学習推進事業 「たちばなの寺子屋」	なぜ大垣が奥の細道のむすびの 地になったのか

3 資料の収集活動

奥の細道むすびの地記念館は大垣の歴史と文化を世界発信するため、次の3分野に関連する資料を積極的に収集し、それらを保管、公開（情報発信）及び専門研究を行うことを基本的な柱とする。

I 芭蕉館に関連する資料の収集について

- i 松尾芭蕉、『奥の細道』、大垣蕉門、岐阜蕉門、全国の元禄期俳人、美濃派道統、近世俳諧史に関連する人物の資料と関連情報を調査・収集し、それらの保管、公開（情報発信）及び専門研究を行う。
- ii 「i」に関連する資料であれば、必要に応じて比較資料や参考資料も収集対象とする。
- iii 貸出用、普及行事用、展示用資料として写本、拓本、写真、刊行物、複製品等の二次資料も収集対象とする。
- iv 特に松尾芭蕉、『奥の細道』、大垣蕉門、岐阜蕉門に関連する資料は網羅的に収集する。

II 先賢館に関連する資料の収集について

- i 江馬蘭斎・飯沼慾斎・江馬細香・梁川星巖・小原鉄心の五先賢に関連する資料及び五先賢に関連する重要人物の資料と関連情報を調査・収集し、それらの保管、公開（情報発信）及び専門研究を行う。
- ii 「i」に関連する資料であれば、必要に応じて比較資料や参考資料も収集対象とする。
- iii 貸出用、普及行事用、展示用資料として写本、拓本、写真、刊行物、複製品等の二次資料も収集対象とする。

III 大垣の歴史と文化を研究するための資料の収集について

- i 大垣の歴史や文化を知る上で、重要と思われる中世から戦前期までの出来事や人物の資料と関連情報を調査・収集し、それらの保管、公開（情報発信）及び専門研究を行う。
- ii 大垣の歴史や文化を知る上で、良好な状態で保管が必要と思われる資料や国・県・市指定の重要文化財等も収集対象とする。

収蔵資料点数

	館蔵資料	預託資料	合計
点数	2,268点	281点	2,549点

※整理中の資料は点数に含まない。

令和4年度の新規収蔵資料及び資料補修は、以下のとおりである。

(1) 寄附資料

資料名	数量	時代
『蓬萊嶋』天・地・人巻	3冊	江戸後期
『芭蕉翁俳諧集』上・中・下巻	3冊	江戸後期
『猿蓑さがし抄』一～三	3冊	江戸後期
『華実年浪草』春・夏・秋・冬	15冊	江戸後期
『幽蘭集』壺～七（写本）	7冊	江戸後期
『俳諧四季草』一～六	6冊	江戸後期
『俳諧錦繡綴』	1冊	江戸後期
『俳諧埋木』	1冊	江戸中期
『芭蕉翁略伝』・『芭蕉翁略伝附録』	2冊	江戸後期
俳人文人色紙短冊詩画等貼交枕屏風	2曲1双	江戸中期～幕末
小原鉄心筆「誰仰政権帰帝朝」七言絶句	1幅	幕末～明治
『芭蕉翁終焉記』上・下巻	2冊	江戸中期以降
『風羅袖日記』（写本）	1冊	江戸後期
『枯尾花』上・下巻（写本）	2冊	江戸中期以降
『芭蕉翁句集』	1冊	幕末
『芭蕉翁反故文』上巻	1冊	江戸後期
『薦獅子集』	1冊	江戸中期以降
『ありのすさみ』	1冊	江戸後期
『芭蕉翁附合集評註』一・三・四	3冊	江戸後期
『熱田三調僊』（写本）	1冊	江戸後期以降
『あしのひともと』（写本）	1冊	江戸後期以降
『俳諧みゝな草』上巻	1冊	明治
『元禄俳諧七部集』	1冊	江戸後期
『父の道』（写本）	1冊	江戸中期以降
『鳳巾の晴』十	1冊	江戸後期
『東武下谷』	1冊	江戸後期
『東武 下谷歳旦』	1冊	江戸後期
『酬恩集』乾	1冊	明治
『塚供養 山の井集 墨直附録』	1冊	明治
『百里鶯』五・六	2冊	江戸後期
『表合下』三	1冊	江戸後期
『かきはかま』	1冊	幕末
『美濃派俳諧追善集』（写本）	1冊	幕末
『風話坊歳旦』	1冊	

資料名	数量	時代
『しきまつ葉』	1冊	江戸後期
『露しくれ』	1冊	江戸後期
『庵のなかめ』	1冊	江戸後期
『道の光』	1冊	江戸後期
『翁塚集』(写本)	1冊	江戸後期
『塚もふで』(写本)	1冊	江戸後期
『春興さざれ石』	1冊	江戸後期
『常の実集』(写本)	1冊	江戸後期
『白山和詩集』上・下	1冊	江戸後期
『百歩菊』	1冊	幕末
『かへり咲』	1冊	江戸後期
『みとせの春』天	1冊	江戸後期
『竹の春』	1冊	幕末
『葵水追悼俳諧』	1冊	江戸後期
『楚の石すゑ』始・終	2冊	江戸後期
『追善道之要集』	1冊	幕末
『いそづたひ』(写本)	1冊	江戸後期
『東雲草』上・下	2冊	江戸後期
『その真砂』三・四(享和元年)	2冊	江戸後期
『墨なをし』(文化4年)	1冊	江戸後期
『墨なをし』(享和3年)	1冊	江戸後期
『墨なをし』(文化6年)	1冊	江戸後期
『葉月の夢』	1冊	江戸後期
『ゆききのはれ』	1冊	江戸後期
『墨なをし』(享和元年)	1冊	江戸後期
『其柳』	1冊	江戸後期
『東武 しら山百韻』	1冊	江戸後期
『露の名残集』	1冊	江戸後期
『名 of 筐・古希賀』(写本)	1冊	江戸後期
『小倉の真似』(写本)	1冊	江戸後期
『壬申 墨なをし 東武』(文化9年)	1冊	江戸後期
『四季の詞寄』	1冊	江戸後期
『東為坊聞書』(写本)	1冊	江戸後期
『花に鳥』	1冊	江戸後期
『追善 南無佐九良』	1冊	江戸後期
『蕉門四大家 潮の草』	1冊	江戸後期
『蕉門四大家 柳笛』	1冊	江戸後期

資料名	数量	時代
『月次句合柳筥』	1冊	江戸後期
『したふあき』下	1冊	江戸後期
『卯月の手向』	1冊	江戸後期
『深川三会』天・地・人	3冊	江戸後期
『花の薬』乾	1冊	江戸後期
『かつら影』	1冊	江戸後期
『蓮の影』	1冊	江戸後期
『東武紀行 旅の花』	1冊	江戸後期
『俳諧にごりざけ』(写本)	1冊	江戸後期
『己未 その真砂 東武』(安政6年)	1冊	幕末
『皐月のゆめ』乾・坤	2冊	江戸後期
『庚戌 墨直し』	1冊	江戸後期
『文月影集』	1冊	江戸後期
『其山越』	1冊	江戸後期
『俄笠 奥羽行附録』	1冊	江戸後期
『春興 朝日河』	1冊	江戸後期
『慕ふ秋』上	1冊	江戸後期
『戊辰 墨なをし 東武』(文化5年)	1冊	江戸後期
『四季之華』	1冊	幕末
『四季夕くれ』	1冊	江戸後期
『枝折集』一・二・三・五	4冊	江戸後期
『追善 施覆華集』	1冊	江戸後期
『連塔集』下	1冊	江戸後期
『後の道』	1冊	江戸後期
『夏の花鳥』	1冊	江戸後期
『春牒』(嘉永4年)	1冊	幕末
『春牒』(天保15年)	1冊	江戸後期
『柳塚』上	1冊	江戸後期
『浦の賀』	1冊	江戸後期
『常のまこと』乾・坤	2冊	江戸後期
『絵入歳旦』	1冊	江戸後期
『芥子乃露』	1冊	明治
『渭江話』一・二・三・四・六	5冊	江戸中期
『梅雨の後』始・中・終	3冊	江戸後期
『ゆめのあと』	1冊	江戸後期
『梅之道』	1冊	江戸後期
『俳諧古今抄』中	1冊	江戸中期

資料名	数量	時代
『美濃便』(写本)	1冊	江戸後期
『奥羽行』(写本)	1冊	江戸後期
『奥羽行』二	1冊	江戸後期
『にわか笠 奥羽行附録』	1冊	江戸後期
『歳旦』	1冊	江戸後期
『周防・石見美濃派歳旦』	1冊	幕末
『寝覚月』	1冊	幕末
『鳳巾の晴』	10冊	江戸後期
『歌仙行』	1冊	江戸中期
『東武 墨なをし』(文化4年)	1冊	江戸後期
『東武 墨なをし』(明和8年)	1冊	江戸後期
『戊午 墨なをし 東武』(寛政10年)	1冊	江戸後期
『庚申 墨なをし 東武』(寛政12年)	1冊	江戸後期
『辛酉 墨なをし 東武』(享和元年)	1冊	江戸後期
『壬戌 墨なをし 東武』(享和2年)	1冊	江戸後期
『癸亥 墨なをし 東武』(享和3年)	1冊	江戸後期
『甲子 墨なをし 東武』(文化元年)	1冊	江戸後期
『乙丑 墨なをし 東武』(文化2年)	1冊	江戸後期
『丙寅 墨なをし 東武』(文化3年)	1冊	江戸後期
『東武 墨なをし』(寛政9年)	1冊	江戸後期
『梟日記』乾・坤	1冊	江戸中期
『続猿蓑』	1冊	江戸中期
『東華集』上	1冊	江戸中期
『発願文』	1冊	江戸中期
『八ゆふぐれ』	1冊	江戸中期
『文星観』始・中	2冊	江戸中期
『俳諧鮫ふね』	1冊	江戸後期
『追福 終之旅集』	1冊	江戸後期
『行空集』	1冊	江戸後期
『その暁』	1冊	江戸後期
『青ふくべ』	1冊	江戸中期
『楚の石すゑ』始	1冊	江戸後期
『あふく影』	1冊	江戸後期
『春興 額可瀬』	1冊	江戸後期
『世の恩集附録』坤(写本)	1冊	江戸後期
『世之恩集』(写本)	1冊	江戸後期
『四季夕暮』	1冊	江戸後期

資料名	数量	時代
『蕉門四大家 潮の花』	1冊	江戸後期
『玄二房発句集』	1冊	江戸後期
『丁巳 その真砂』(安政4年)	1冊	幕末
『追善ならぶ手向』	1冊	江戸後期
『不冥加集』	1冊	江戸後期
『いなづま集』	1冊	江戸後期
『老の春』	1冊	江戸後期
『其真砂』(文化11年)	1冊	江戸後期
『三物拾遺』上・中・下	3冊	江戸中期
『墨直し』(享和3年)	1冊	江戸後期
『朝かすみ』	1冊	江戸後期
『追薦集』上・下	2冊	江戸後期
『ちり松葉』	1冊	江戸後期
『辛未 其真砂』(文化8年)	1冊	江戸後期
『あそひそめ』(写本)	1冊	
『巡礼紀行』	1冊	江戸後期
『世の恩集附録』	1冊	江戸後期
『神勅源病除治要論方』	1冊	江戸後期
『追善塚の花』	1冊	江戸後期
『墨なをし』(享和3年)	1冊	江戸後期
『発句誹諧吟集』	1冊	幕末
『辛巳 墨なをし 東武』(文政4年)	1冊	江戸後期
『癸未 墨なをし』(文政3年)	1冊	江戸後期
『東武 墨なをし』(文化4年)	1冊	江戸後期
『その真砂 東武』(万延元年)	1冊	幕末
『己巳 其真砂』(文化6年)	1冊	江戸後期
『梅香炉』乾・坤	2冊	江戸後期

(2) 購入資料

資料名	数量	時代
享保3年(推定)12月18日付矢橋木巴宛谷木因書簡	1巻	江戸中期
芭蕉筆「洒落堂記」懐紙	1幅	江戸中期
(天保6年~弘化2年頃)4月4日付今尾祐迪宛梁川星巖書簡	1通	江戸後期~幕末
『山高水長図記』上・中・下巻	3冊	明治
『おくのほそ道』(元禄版)	1冊	江戸中期
『後の旅』	1冊	江戸中期
『五竹先師十三回忌鞭の恩』	1冊	江戸後期
小原鉄心筆「藩政仮規則」等草稿	約40点	幕末~明治
大森房吉筆「地震ノ話」原稿	1部(6枚)	明治
明治43年5月26日付松井直吉宛久原躬弦書簡	1通(封筒入)	明治

(3) 預託資料

資料名	数量	時代
飯沼慾斎筆 一行書「尺蠖之屈以欲伸也」	1幅	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 鮫図	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 魚図	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 魚図(矢柄等)	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 烏賊図	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 針茄子図	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 君子蘭図	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 金魚図	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 野駒図	1枚	江戸後期~幕末
飯沼慾斎筆 燕図	1枚	江戸後期~幕末
『新訂草木図説』(復刻本)	20冊	
年未詳11月12日付奥田甲子郎宛長岡貞吉書簡	1通(封筒入)	
割烹筆記帳	1冊	
梁川星巖 七言絶句「莫擲千金買牡丹」	1幅	
梁川紅蘭 墨竹図(七言絶句「滿城桃李競芳辰」)	1幅	
梁川紅蘭 蘭図(七言二句「何似幽蘭能冷澹」)	1幅	

(4) 資料補修

資料名	数量	時代
文政3年4月18日付江馬細香宛頼山陽書簡	1幅	江戸後期

大垣市奥の細道むすびの地記念館 学芸事業報告書 令和4年度

発行日 令和5年3月31日

編集・発行 大垣市教育委員会

〒503-8601

岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地

TEL:0584-47-8067 (文化振興課 直通) FAX:0584-81-0715